

## 目標達成計画

作成日: 令和6年3月15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	職員が理念を確認する機会が少ないため、理念の理解、共有が図り切れていない。	理念(法人理念、事業所理念)を事業所内の目につく場所に掲示、また、新入社員教育や社内会議等の時間内にて理念の共有を図り、より一層ケアの実践に活かす。	令和6年4月30日までに事業所の見やすい場所に理念を掲示する。 会議の場で経営理念・事業所理念を提示し共有を図る。	1ヶ月
2	35	災害BCPについて、災害発生時のさまざまなケースを想定し、より現実的な訓練を行う必要がある。 また、災害時における近隣住民の方々の協力内容をより具体化していく必要がある。	災害BCP研修及び訓練を実施する際、さまざまなケースを想定した訓練を行うことにより、より事業所に適したBCPに練り上げていく。	災害BCP研修や全体会議の際、災害時に想定される様々なケースを全員で話し合い訓練内容を決めて計画的に実施していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。